



型枠合板、グリーン購入法に追加

コンクリート型枠用合板がグリーン購入法の特定調達品目に追加された。2月3日に閣議決定され、間伐材や合法性が証明された木材等を素材として繰り返し転用する「合板型枠」が、環境負荷の低減に寄与するものとして位置付けられた。国や地方自治体が公共工事に率先して利用していく契機になると見られる。型枠合板需要規模は年間70～80万m³で、ほとんどが輸入南洋材合板。国内生産品は約2万m³で推移し、そのうち合法木材表示が可能な合板型枠は約1万m³。これを2017年末までに約27万m³へ増やす目標だ。

情報提供：日刊木材新聞

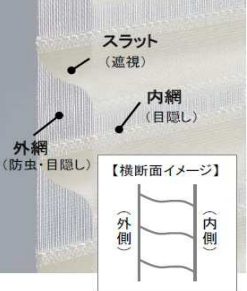
セイキ販売、網戸+ブラインドを1台で実現



セイキ販売は3月2日、網戸とブラインドの機能をあわせもつ「ブラインド網戸」を発売する。外からの視線を遮りながら通風・採光を可能にする商品。二層のメッシュ生地の中に目隠し効果のある生地(スラット)をはさみ込んだ複層構造で、ホールチェーンで操作。生地を下まで降ろすとスラットが閉まり「ブラインド」として機能、この状態から奥のホールチェーンを引くことでスラットが開いていき、網戸として使用することができる。独自技術により、風にあおられることによってブラインド全体が揺れる問題を解消。また、高い防虫性能を確保する。全サイズオーダー対応。W400xH1100の代表的サイズで2万9900円。

情報提供：新建ハウジング

「ソフトブラインド網戸」発売 上げ下げロール網戸にブラインド機能を一体化!

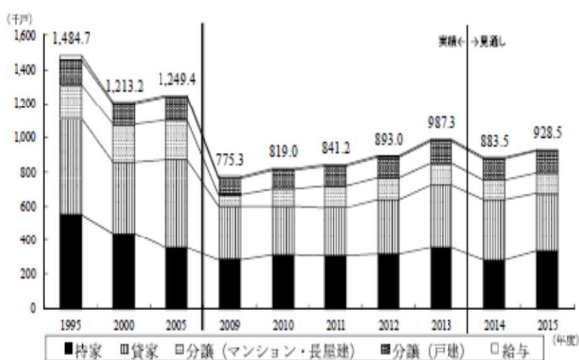


YKK AP株式会社は、視線のカットと通風を両立する「ソフトブラインド網戸」を2015年3月2日に発売します。外からの視線が気になりカーテンやブラインドを閉めたままで思うように通風ができない、という窓辺の悩みに対し、視線を遮りながら柔らかな風を採り入れる「ソフトブラインド網戸」を発売します。「ソフトブラインド網戸」は、2層の網とスラット(日差しや視線を遮るための“はね”)が一体となったポリエステル製のやわらかい生地で構成され、ホールチェーンを操作することでスラットが開閉します。スラットを開くと網戸になり、閉じると視線や日射を遮るカーテンとなるため、季節・時間を問わず様々な使い方ができます。「小エネ(ローエネ)暮らし」として、快適な窓辺を演出する新たな“網戸”を提案します。幅(W)353mm × 高さ(H)1,091mmのたてすべり出し窓で39,500円。

情報提供：YKKAP

2015年度着工戸数92.8万戸と予測 建設経済研究所

●住宅着工戸数の推移(年度)



一般財団法人建設経済研究所と一般財団法人経済調査会は、2月9日発表した2015年2月度の建設経済モデルによる建設投資の見通しで、2015年度の民間住宅投資は前年度の反動減からの回復と市場活性化策により増加するとした。2014年度の着工戸数は前年度比10.5%減の88.4万戸、2015年度は前年度比5.1%増の92.8万戸と予測。うち持家は、先行指標であるメーカー受注速報では、大手5社の平均で10月以降は回復し、12月で同12.4%増。今後の着工戸数の回復と、省エネ住宅エコポイントなどの施策による増加が見込まれるとしている。2014年度は前年度比20.2%減の28.1万戸、2015年度は18.0%増の33.2万戸と予測した。

情報提供：新建ハウジング

【住宅用】創蓄連携システム(蓄電容量:5.6kWh/11.2kWh)発売



パナソニック株式会社 エコソリューションズ社は、太陽光発電システムとリチウムイオン蓄電システムを連携させ、日常時も停電時も電力を安定供給する「【住宅用】創蓄連携システム(蓄電容量:5.6kWh/11.2kWh)」の受注を2015年3月25日より開始します。当社は従来よりも蓄電容量が20%アップした「創蓄連携システム」を開発しました。日常使用できる電力量も約2倍に増え、電気代の「節約」や電気の「自給自足」を支援します。安価な夜間電力で充電し、昼間の電気は太陽光発電でまかない、蓄えた電気は夕方～夜に利用することで、電気代を節約できる「経済優先モード」や、太陽光発電の余剰電力で充電、買う電気を減らす「環境優先モード」など、生活スタイルに合わせて電気を有効利用できます。また、本システムの蓄電池ユニットは10年保証で、安心してお使いいただけます。

電し、昼間の電気は太陽光発電でまかない、蓄えた電気は夕方～夜に利用することで、電気代を節約できる「経済優先モード」や、太陽光発電の余剰電力で充電、買う電気を減らす「環境優先モード」など、生活スタイルに合わせて電気を有効利用できます。また、本システムの蓄電池ユニットは10年保証で、安心してお使いいただけます。

情報提供：パナソニック